

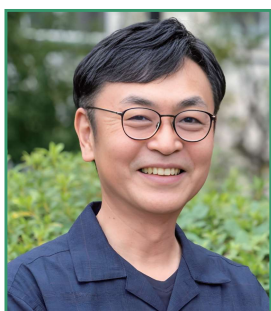
令和6年
2/17^土
参加 無料

つながりが 実感できるまちへ

13:30▶16:00
開場 13:00

基調講演 なぜ、今「つながり」が求められているのか

講師



一般社団法人
コミュニティネットハピネス
代表理事 土屋幸己氏

特別養護老人ホーム、療育等支援事業コーディネーター、富士宮市社会福祉協議会事務局次長を経て、2006年に静岡富士宮市福祉総合相談課長(兼)地域包括支援センター長。2015年～2018年公益社団法人さわやか福祉財団。2017年に一般団法人 コミュニティーネットハピネスを立ち上げ代表理事に就任。

厚生労働省 地域における住民主体の課題解決力強化・相談支援体制の在り方に関する検討会(地域力強化検討会 2016)、日本社会福祉士会地域包括ケア推進委員会委員、生活困窮者支援委員会委員他を歴任。

市町の福祉アドバイザーをはじめ、ソーシャルワークの基本であるアセスメント研修をはじめとする各種研修や、全国各地で共生社会の実現に向け温かい地域づくりを推進している。

対談 つながりが実感できるまちに必要なこと

登壇者



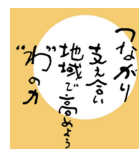
日本福祉大学
中央福祉専門学校
校長 長岩嘉文氏



一般社団法人
コミュニティネットハピネス
代表理事 土屋幸己氏



犬山市長 原欣伸



申込 1月5日(金)から2月9日(金)までに電話またはEメールでお申し込みください。
Eメールで申込む場合はタイトルを「シンポジウム申込」とし、本文に①氏名②連絡先③託児(生後6か月から小学校入学前)、手話通訳、要約筆記の利用の有無を記載してください。右記のQRコード(電子申請・届出システム)からでも申し込み出来ます。

会場 犬山市民交流センターフロイデ 4階フロイデホール

対象 地域福祉に関心がある人

定員 先着150名※定員になり次第締め切ります。



申し込みフォーム

3 すべての人に
健康と福祉を

